



はりうす

第11号 令和6年2月27日発行

☆ 教育目標 ☆
○学習にはげむ子ども
○礼儀正しい子ども
○健康な子ども

【重点目標】

目標に向かい学び
合う児童の育成

様々なチャレンジから、夢中になれること・好きなことを見つけて

教頭 菊地 隆明

3学期が始まり、早くも1か月が経ちました。1月が行き、まもなく2月が逃げようとしています。3月は「去る」と言われるように、あっという間に1年間の終わりを迎えます。

さて、保護者の皆様、地域の皆様には何か「夢中になれること」「好きなこと」はあるでしょうか。子どもの頃から今でもずっと続けていることがある方も、いろいろやったけれども、どれも長続きしなかったという方も様々いらっしゃるのではないのでしょうか。

私事で恐縮ですが、小学校高学年の時にサッカーアニメ「キャ○テン○」と出会い、できたばかりのサッカー少年団に友達と一緒に入りました。ゴールを目指し、ドリブルで相手をかいたり、味方にパスを出したりして、自分が最後にシュートできると達成感がありました。今でもはっきり覚えているのはチーム最初の公式戦で「0-13」と大敗を喫したことです。相手は試合前から強豪だと知っていましたが、それにしても、前後半40分の試合で13点も取られるなんて・・・と悔しい思いをしましたが、サッカー大好き少年でした（笑）ので、中学校ではサッカー部に入部し、その後もサッカーを続けてきました。今の自分があるのは、サッカーの経験が生きているからだと思っています。「チーム」として仲間と力を合わせること、助け合うこと、励まし合うこと、認め合うこと、本音でぶつかり合うこと等学んだことがたくさんあります。仲間の存在は、自分にとっても大きな影響を与えました。



私はたまたまサッカーと出会い、夢中になってボールを追いかけていました。負け試合の方が多かったのですが、今まで続けてこられたのは、勝ち負けはあるけれどもそれだけではない魅力をサッカーに感じていたからだと思います。魅力を感じることは一人一人違いますし、幼いうちから始めたことが続いている方もいれば、様々なことにチャレンジしてきた結果、今続けていることに出会ったという方もいると思います。すぐに夢中になれるものに出会える人もいれば、なかなか出会えない人もいると思います。

学校の教育活動の中にも外部講師による特別授業やキャリア教育授業等も行われていますので、「夢中になれること」「好きなこと」に出会えるきっかけになればと考えています。子どもたちに



「夢中になれること」「好きなこと」に出会えるように手助けすることは、大人の役割の一つだと感じています。よい影響を与えるような出会いを演出してあげたいものです。「夢中になれること」「好きなこと」について、ご家庭でも話題にしてみたいかがでしょうか。

「FMおたる」で学んできました！～5・6年

1月29日（月）5・6年生が「FMおたる」を見学してきました。子どもたちは、放送局の中を見させていただき、ラジオ放送に関わる説明を聞いて学びを深めていました。すると、ラジオの生放送の部屋へ招き入れられ、出演するということになりました。子どもたちは、パーソナリティーの方から「好きな給食のメニューは何ですか。」等いろいろなことを聞かれて、答えていきました。中には答えることが難しい質問もあったようですが、誠意を持って答え、生放送が終わりました。突然のことに戸惑った人もいたようですが、貴重な体験をすることができ、よい機会となりました。



ようこそ！張碓小学校へ

～新1年生体験入学・保護者説明会

2月2日（金）は午後から新1年生体験入学・保護者説明会を行いました。

この日は、8名の新入学児童が来校し、節分にちなんで、心の鬼を追い出すという体験教室に参加し、現1年生3名と交流を深めました。

4月に8名の新1年生が入学してくるのを職員一同、心よりお待ちしております。



たっぷり滑ってきました！～スキー学習

2月9日（金）は全校で1回目のスキー学習を行いました。中止になった1月25日（木）の時のように天候の心配はなく、安心してスキー学習を楽しむことができました。2回目の2月21日（水）は気温が低かったものの天気の荒れはなく、無事に2回のスキー学習を実施することができました。スキー学習では、子どもたちはグループに分かれ、担当者とともにスキー技術の向上を目指しつつ、グループの人たちとスキーを楽しむ姿が見られました。

悪天候による臨時休校の影響で日程が変わるなど保護者の皆様にはご心配をおかけしましたが、お弁当やスキーの準備などご対応くださり、誠にありがとうございました。



スキー学習用の雪山造成、ありがとうございました！～小田組様

1月12日（金）午後、小田組3名の重機オペレーターにより、グラウンドにスキー学習用の雪山が造成されました。

3台の重機がグラウンドの雪を集め、積み上げていきました。息の合った作業により、あっという間に雪山が造成されました。小田組様には、今回の雪山造成をはじめ、冬季間中は、学校敷地内の除雪作業もしていただくなどお世話になっており、感謝申し上げます。



銭函中オープンスクールへ参加してきました！～6年生

2月22日（木）午前中、銭函中学校のオープンスクールへ参加してきました。

子どもたちは一人一台端末を持参し、数学と社会の授業を体験してきました。

体験授業の中では、司会役を自分で引き受けたり、積極的に発言したりする姿が見られ、中学校でも小学校以上に活躍することと思えます。おつかれさまでした！



「第3回生活リズムチェックシート」～集計結果

1月26日（金）～2月1日（木）の一週間（土・日含む）に渡り、学習や読書、遊びの時間を記録したチェックシートを提出していただきました。保護者の皆様のご協力、誠にありがとうございました。今回の集計結果をお知らせいたします。

就寝時刻の平均20時59分（2回目21時18分）、起床時刻の平均6時52分（2回目6時45分）、家庭学習（学年×10分+10分）を達成している割合24%（2回目26%）、1日平均の読書時間30分を達成している割合22%（2回目22%）、テレビを見た時間の1日の平均50分間（2回目67分間）、ゲーム・インターネット1日平均60分以下を達成している割合64%（2回目56%）という結果でした。

前回と比べると、テレビの視聴時間、ゲーム・インターネット1日平均60分以下を達成している割合の改善傾向が見られています。これらの改善を家庭学習や読書時間の増加につなげることができるよう学校でも支援していきますので、保護者の皆様のご理解・ご協力をお願いします。

「外国語を使った学習が好き」「外国語を使ってコミュニケーションをとることは楽しい」

この見出しは、外国語活動についての児童アンケートの設問です。肯定的回答は、1つめが90%、2つめが97%という結果でした。この1年間、J-Shineの渡部先生が3・4年生の外国語活動の授業を担当と一緒にいることで、子どもたちの外国語に対する意欲を引き出してくださいました。

保護者の皆様にもアンケートへのご協力をいただき、誠にありがとうございました。肯定的回答は「お子さんは外国語の学習を楽しんでいるように感じている。」が94%、「ALTや外国語講師などの外部人材を活用した外国語の授業を今後も続けてほしい。」が100%という結果でした。

